

令和3年度 第4回（確定稿） 西東京ボランティア・市民活動センター運営委員会要点記録

■日 時:令和3年11月9日(火)18時00分～19時30分

■会 場:オンライン(Zoom)

1. 報 告 事 項

- (1) 業務報告(令和3年9月・10月)について(資料 1)
- (2) コーディネート状況月次報告(資料 2)、コーディネート実績(資料 3)
- (3) 業務予定(令和3年11月・12月)について(資料 4)
- (4) 災害ボランティア養成講習会について(資料 5)
- (5) 軒下ふれあいバザーについて

○事務局より、(1)～(5)について資料を用い説明を行った。

【委員 長】 徐々に活動が始まってきているのが(資料 2、3)の数字から読み取れる。

【事 務 局】 今回、災害ボランティア養成講習会はオンラインで行う。

【委員 長】 今日現在で何人の申し込みがあるのか。

【事 務 局】 チラシの配布が昨日からなので、申し込みはまだない。社協内の各事業にも声掛けをしている。

【事 務 局】 軒下ふれあいバザーについては開催場所の運営本部より、開催に際して厳しい条件が出されている。一昨年の参加希望団体に聞き取りした結果、希望団体は 1 団体のみだった。企画書を作成し、運営本部の判断を仰ぐことになる。

【副委員長】 厳しい条件とはどのようなことか。

【事 務 局】 商品を個包装し、手に取る場合は消毒、出店ブースエリアの人数制限、リサイクル品の完全消毒などの条件である。

2. 審 議 事 項

- (1) 令和3年度第3回西東京ボランティア・市民活動センター運営委員会要点記録(未定稿)について(資料 6)

○事務局へ 11 月 16 日(火)までに修正をいただき、完了したものを確定稿とする。

3. 協 議 事 項

- (1) ボラフェス(ボランティアのつどい)について

【事 務 局】 前回の運営委員会でご意見いただき、今年度はイベントではなく印刷物を作成すること、配布の対象は小学生、中学生とした。

昨日、副委員長と委員 1 名と共に打ち合わせを行い、ボランティアをキーワードに活動紹介、参加方法、ボランティア活動を始めたきっかけなどを紹介したらどうかと話し合った。運営委員会の中で対象を小学生、中学生とする意見をいただいていた。しかし、例年「夏！体験ボランティア」のチラシ配布を学校にお願いしているが児童、生徒の手に届いていないということも聞いている。実際はどうか、学校によって違うのか確認しておきたい。

【委員】 学校として公共の団体から依頼があった場合、配布しないことは考えにくい。

【事務局】 子どもに分かりやすい内容で、親子で見てもらえるものを考えている。

【副委員長】 目的や対象を明確にして進めていきたいと思う。

(2) 備品貸し出しについて(資料 7-1~7-3・資料8)

【事務局】 ボランティアセンターでは、機材等貸出規則に基づいて備品の貸し出しを行っている。今回、規則の改正を行いたい。改正には理事会・評議員会にて承認を受けなければならない。運営委員の皆さんのご意見とご了承をいただきたい。

第 4 条の中の「別表第 1」に書かれている備品を貸し出しているが、平成 22 年から変更がない。需要が無く、貸し出されていない物や使用できない物もあり、見直しを考えている。今後必要とされる物品などについて、ご意見をいただきたい。

【委員】 コロナ禍で傾聴サロンの活動を行う際、アクリルパネルがあると良かった。

【委員】 オンラインで会議を行う機会が増えてきているので、スピーカーマイクの需要はあるのではないかと。

【委員長】 Web 会議用の集音マイクや Web カメラなどは、揃えておくと市民の活動に役立ててもらえるのではないかと。

【委員】 現在の貸出備品にあるプロジェクターやノートパソコンなどは、型が古いために利用がないのか、新品ならば利用されるのか分からない。今はノートパソコンがなくてもタブレットなど別の媒体でプロジェクターにつなぐこともできる。対応できるケーブルなどが何種類かあると良いのではないかと。また、ホワイトボードや IC レコーダーなども利用したい団体があるのではないかと。

【委員】 非接触型の体温計やレーザーポインターもあったら良い。

【副委員長】 コロナ禍でオンライン会議が増えている。インターネット接続の環境がない会場では、ポケット Wi-Fi や Web カメラ、マイクは必要となっている。新しい物が求められる反面、古くても必要としている方のために、残せるのであれば残しても良いのではないかと。

【理事】 Wi-Fi の環境を整えることは必要だと思う。コロナ関係では、CO2 濃度測定器があると換気の様子が目で見ることができると安全安心につながる。ポッチャのセットもあると良い。

【委員長】 イベント時に連絡を取り合うためのトランシーバーは必要があるのではないかと。

【事務局】 東京ボランティア・市民活動センターで人気のある貸出備品を教えて欲しい。

【委員】 車椅子、スクリーンの需要は多くあり、常時用意してある。

【事務局】 感染症対策用品への意見を多くいただいた。これは即効性が求められる。現行の規則では承認を得るまで、時間がかかってしまう。第 4 条の「別表第 1」を規則から外し、柔軟に対応できるようにしたい。

【委員長】 特に問題はないと思うが、委員の皆さんはどうか。

【委員一同】 一同承認。

【事務局】 2 月の理事会・評議員会に向けて進めていく。3 月の運営委員会でご報告させていただく。

(3) 令和4年度予算・事業計画について(資料 9)

- 【事務局】 ボランティアのつどいについて、フェスティバル形式ではなく原点に立ち返り、座談会形式でも良いのではないかと話し合っている。市民協働推進センターゆめこらぼで開催している円卓会議と連携し、開催しても良いのではないかと考えている。災害ボランティア養成講習会、災害ボランティアセンタースタッフ養成講習会は今年度から年度に1回、交互に開催していく予定であったが来年度は同時開催で行う。予算については、「気球くンプラン」にある8つの柱に基づき計上した。来年度はニーズに対する対応をさらに頑張っていきたい。例えば今年度、小学校で障がい児の見守り依頼が複数件入ってきたが、定期的に活動できるボランティアさんを全ての時間に紹介することが困難だった。体の大きな児童の場合は体力も必要となるため高齢のボランティアさんには難しい。新たな人材の発掘、育成が必要と考えている。また、広報の強化では、タイムリーな情報発信を心掛けたい。
- 【委員長】 来年度の事業計画について委員の皆さんから意見をいただきたい。
- 【委員】 傾聴サロンを行ってきたが、コロナの影響で従来の開催場所では人数制限があり、多くの人に来てもらうことができず休んでいた。ボランティアセンターで月1回、田無総合福祉センターの会場を用意してもらえれば傾聴ボランティアが交代で参加し、多くの人を迎えることができるのだが難しいか。
- 【事務局】 ボランティアセンター主催と考えていいか。
- 【委員】 会場を用意してもらえば、必ず月に1回は傾聴サロンがあると周知され、他のサロンに行けなかった人も来られるのではないか。
- 【事務局】 即答はできないが、ご意見として伺う。
- 【委員】 市民協働推進センターゆめこらぼとの一体化について進捗状況を聞かせて欲しい。
- 【事務局】 前回「一体的運営について」という提案書を行政に提出していくとお伝えした。ゆめこらぼもボランティアセンターも共に社会福祉協議会が運営しているので、さらに連携を取っていこうと取り組んでいる。
- 【委員】 広報や福祉教育の充実を行って欲しい。福祉の道に進む人が減っているので、ボランティアを通じて興味を持ってもらい増えてくれることを期待したい。
- 【委員】 以前、「様々なボランティア活動がある」ということを紹介するため、入り口を整備しようという話があった。コロナで状況が変わり、できなくなったものもある。厳選してできる事をもう一度進めてもらいたい。
- 【理事】 SDGsに触れても良いのではないか。ボランティアに関わる分野も数多くある。わかりやすく地域の人たちに投げかけてみることにより、ボランティアのすそ野が広がるのではないか。福祉教育というが、子どもというより親の世代にも自分たちの住んでいる地域をどうしていきたいかなど、学んでもらえるようにしたら良いのではないか。
- 【副委員長】 広報力を上げることはとても大切である。また、ニーズに応えるための研修や講座を設け人材育成を行っていかなければならない。福祉教育についても学校と連携して行える働きかけが必要ではないか。
- 【委員長】 この2年くらい停滞し引きこもってしまったもの、広報や地道な活動を通しニーズの掘り起こしと丁寧な対応を積み上げていながら、ボランティアセンターの役割を考えていってほしい。

4. そ の 他

次回運営委員会開催日程について

■日時:令和4年1月11日(火) 18時30分～20時00分

■会場:田無総合福祉センター 3階 第1会議室

※状況により ZOOM にて開催18時00分～19時30分

配布資料

- | | |
|--------|---|
| 資料 1 | : 西東京ボランティア・市民活動センター事業月次報告(令和3年9月・10月) |
| 資料 2 | : ボランティアコーディネート状況等月次報告表(令和3年10月31日現在) |
| 資料 3 | : ボランティアコーディネート実績表(令和3年9月・10月) |
| 資料 4 | : 西東京ボランティア・市民活動センター事業業務予定(令和3年11月・12月) |
| 資料 5-1 | : 災害ボランティア養成講習会企画書 |
| 資料 5-2 | : 災害ボランティア養成講習会チラシ |
| 資料 6 | : 第3回運営委員会要点記録(未定稿) |
| 資料 7-1 | : 社会福祉法人西東京市社会福祉協議会 西東京ボランティア・市民活動センター
所有機材等貸出規則 |
| 資料 7-2 | : 貸出機材の種類および貸出料金 |
| 資料 7-3 | : 西東京ボランティア・市民活動センター機材借用申込書 |
| 資料 8 | : 所有備品についての説明資料 |
| 資料 9 | : 令和4年度事業計画・予算(案) |